

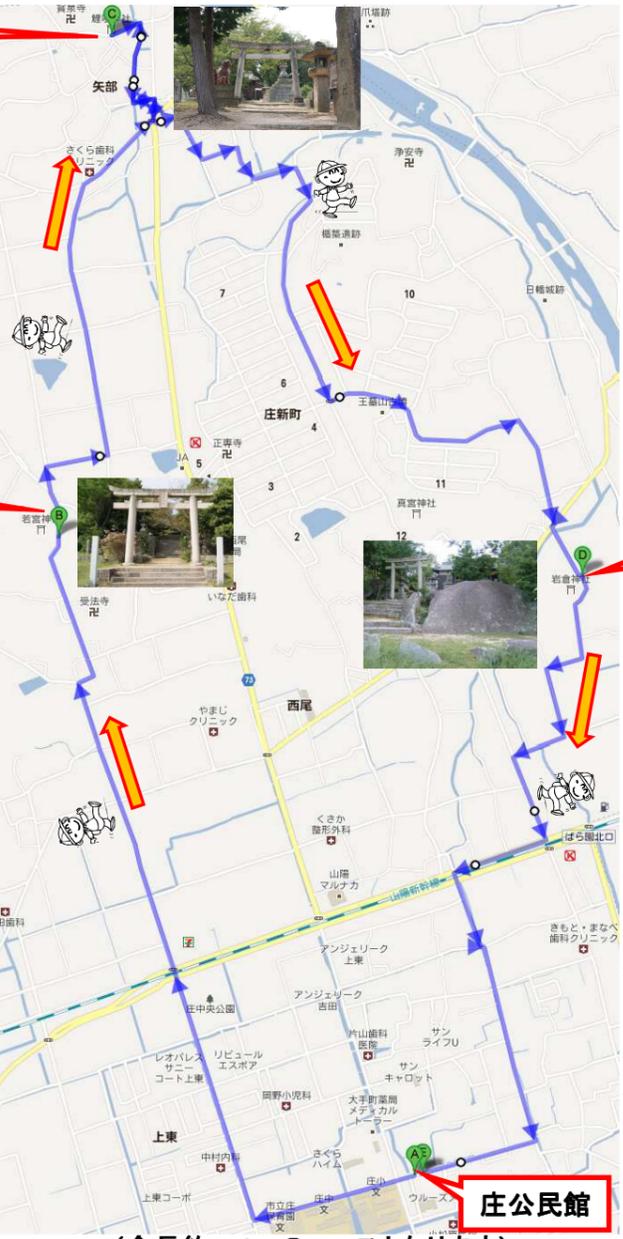
春 目録のふれあいやウォーク



鯉喰神社は吉備津彦命の臣下の楽々森彦命(ささもりひこのみこと)と温羅。仁徳天皇が吉備津宮の末社の一つとして創建したと伝えられる。現在の本殿は1842年の建築。



若宮神社は、山地にあり。祭神は大雀神(仁徳天皇)を奉祀しています。往古は西尾、山地の4ヶ村の氏神でしたが、慶長年間(1596~1614)領主戸川肥後守のとき、本村みな日蓮宗に改宗しこの際、八幡神社を上東村に分祀し、上東、下庄、西尾三村の氏神とし、若宮神社は山地の氏神となりました。そして別當には山地の受法寺となりました。本殿・拝殿・釣殿のほか随神門があり、境内末社に八幡神社があります。

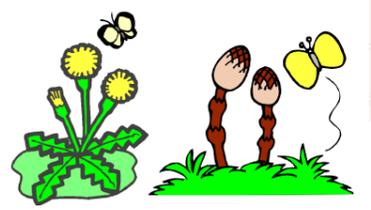
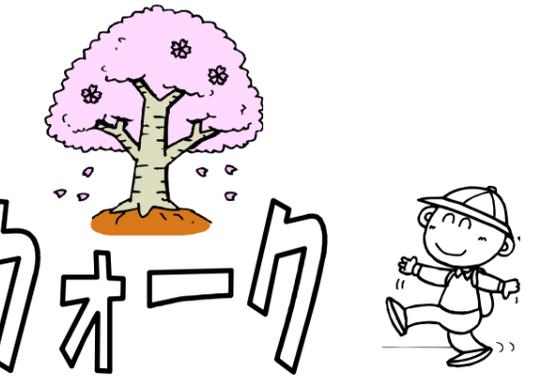


(全長約7.3kmのコースとなります)

3月18日(日) 庄公民館 集合:8時半 出発:9時



岩倉神社は、山地にあり。祭神は伊弉諾大神(天孫)を奉祀しています。往古は西尾、山地の4ヶ村の氏神でしたが、慶長年間(1596~1614)領主戸川肥後守のとき、本村みな日蓮宗に改宗しこの際、八幡神社を上東村に分祀し、上東、下庄、西尾三村の氏神とし、若宮神社は山地の氏神となりました。そして別當には山地の受法寺となりました。本殿・拝殿・釣殿のほか随神門があり、境内末社に八幡神社があります。



クローズアップ 庄の人 頑張る庄の子ども達

山口 昂大君 3年連続倉敷市民文学賞!

2/11、第15回倉敷市民文学賞の表彰式が倉敷市芸文館で行われ、3年連続で山口昂大(やまぐちこうだい、山地、5年)君が受賞されました。第13回、14回ともに短歌の部で優秀賞を獲得されていますが、今回は現代詩での優秀賞受賞となりました。

—前回、前々回と短歌で、今回は現代詩?—
短歌の時は意識して書いたけど、今回はおばあさんが僕の書いた詩を見つけて応募しました。
—短歌や現代詩って、むずかしい?—
そんなにむずかしいとは思いません。
—将来は作家?—
一番は小児科医、次に歌手とか俳優かな?
—前回はおばあ様も受賞されていますが...—
優秀賞じゃなかったけど、今回も入賞しました。そのおばあさんの影響で短歌は始めました。
—次回も挑戦する?—
次回は短歌で。小説もいいかな?と思っています。
—家の人は喜んでくれた?—
はい、皆喜んでくれました。特におばあさんとお母さんが喜んでくれました。



※他にも庄かから受賞の方がいらっしゃいます。紙面の都合でご紹介できていません。申し訳ございません。

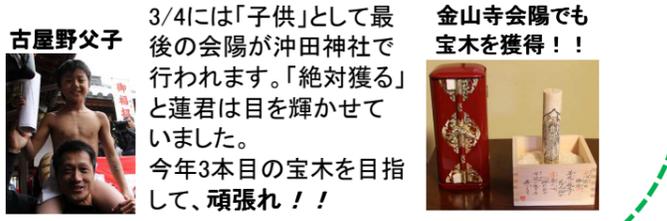
古屋野 蓮君 2年連続の福男!

2/5、古屋野蓮(こやのれん、山地、6年)君が松林寺子供会陽(岡山市)で2年連続の「福男」の快挙を成し遂げました。古屋野君に話を聞いて来ました。

—会陽に出るようになったきっかけは?—
お父さんがやってたからです。
—何歳から参加してる?—
保育園(5歳)の時からです。
—宝木を取るコツは?—
頭をつけて引っ張る。大人の練習にも参加しています。

大人の練習?そうです、古屋野君のお父さんも西大寺会陽等に参加され、107号で蓮君同様「2年連続の福男」として紹介させて頂きました。そのお父さんが所属するグループの練習に月に2回のペースで参加してらるんです。

4月からは蓮君も中学生。中学生になると、もう子供会陽ではなく大人会陽です。来年の西大寺会陽には親子で参加予定とのこと。さすがに大人の会陽となるとお父さんも「心配で自分が真剣にできないかも...」と笑顔で困ってらっしゃいました。この紙面で「親子で福男!」を紹介する日も近いかも!



3/4には「子供」として最後の会陽が沖田神社で行われます。「絶対獲る」と蓮君は目を輝かせていました。今年3本目の宝木を目指して、頑張れ!!

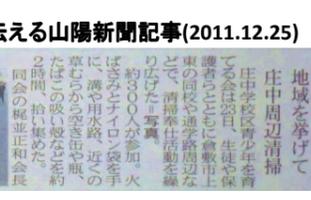
庄中学校 通学路清掃活動



昨年12月23日(金)朝9時から約2時間、庄中学校区青少年育てる会主催、庄中学校生徒会庄中学校PTA共催で、毎年恒例の通学路清掃活動ボランティアを行いました。庄中学校生徒約240名をはじめ、青少年を育てる会会員、保護者、保・幼小・中教職員等で約330名が参加し、庄中学校区各通学路や用水路等を、一生懸命清掃活動していきました。



参加者一同によって学校に集められたゴミは、山のようになりました。その後家庭教育学級役員の方によって作られたぜんざいをおいしく食べて心も体も温かくなったひとときを過ごしました。



また、庄中学校PTAでは、毎週金曜日を中心に、全会員に割り振られ、あいさつ運動を行っています。あいさつ運動は、朝2回行われます。1回目は、朝7時10分から7時30分まで部活動朝練習に参加する生徒たちに行われ、2回目は、朝8時から8時20分に登校する生徒たちに行われます。気持ちのよい声が朝早くから交わされ、「よし今日も頑張るぞ」というすがすがしい朝となっています。

毎週金曜日の挨拶運動



今回の通学路清掃活動を伝える山陽新聞記事(2011.12.25)

